

令和7年1月14日
於：社務所一階齋室

朝 日 神 社 総 代 会

【報告事項】

1、年末年始の祭典

1) 御煤納神事	12月25日(水)	15時～
2) 大祓式	12月31日(火)	15時～
3) 除夜祭	同日	大祓式終了後
4) 歳旦祭	1月1日(水)	6時～
5) 奉賛会・献酒会新年祈願祭	1月14日(火)	10時～

2、大注連縄奉製

令和6年12月19日(木) 10時～

3、正月初祈禱

- ・1月中 祈禱件数 110件(84件) ※ ()内は昨年実数
【内訳】会社関係 91件(74件) 個人 19件(10件)
- ・昇殿人数 883名(786名)
- ・祈 禱 料 2,307,000円(1,850,000円)
※15日以降の祈禱件数は26件予定

4、正月奉献料

133件(110件) 1,256,000円(1,067,000円)

5、その他

出張祭典8件(8件)

【協議事項】

●節分厄除祭

1、祭典

- イ) 日時 令和7年2月2日(日)
9時30分～ 節分厄除祭
- ロ) 参列 奉賛会正副会長・代行・専務・総代・公職者・奉賛会
- ハ) 案内者 67名
- ニ) 撤下品 撒饌・干支破魔矢・おでん券・福引券

2、厄除祈禱(特別・一般)

- イ) 時間 10時から15時まで
- ロ) 方法 例年通り祈願者を殿内に案内して、厄除特別祈禱・一般祈禱を行う。特別祈禱の方に対しては、例年通り掛け衿をしてもらい、拝殿内上段まで上がって頂く。
殿内の昇殿人数は40名を限度とし、換気には十分注意を
はらう。
- ハ) 撤下品 特別祈禱：招福豆・厄除守・祈禱大麻・撒饌・おでん券・
福引券
- ホ) その他 祈願者は拝殿正面から殿内に入り、祈禱終了後右側出口
から階段下へと進む。

3、祈禱券

- イ) 作製数 1,500枚
- ロ) 金額 一枚2,000円
- ハ) 内容 厄除祈禱・厄除守・招福豆・おでん・福引
- ニ) その他 樽酒・招福餅は参拝者に振る舞う。

本日、役員・総代各位に祈禱券を夫々お渡しさせて頂きました。
大変恐縮ですが、町内の皆様方にご配布下さいますよう、何卒よろしく
お願い申し上げます。

4、準備品

- イ) 福引景品 1,200個強
景品が残った場合は、4月の稲荷産業まつりの景品とします。

皆様方からのご協賛も何卒よろしくお願い申し上げます。

ロ) 祈祷券

- ・招福豆 1, 200個 (神社購入)
- ・厄除守 1, 200体 (//)
- ・おでん 800個 (//)
- ・樽酒 2斗 (//)

ハ) 三角くじ調製数 1, 200枚強

5、事前準備

イ) 日時 令和7年1月31日(金) 14時集合

ロ) 内容 テント・机・椅子等の設営、室内福引景品のセッティング

※ご都合のつく方は、お手伝い願います。

い念 参如 2"玉まげん

6、当日の役割分担 別紙参照

●紀元祭 令和7年2月11日(祝) 10時～
詩吟奉納：錦城流社中に詩吟を依頼
※昨年に引続き、ぜんざいの接待あり

●天神社大祭 令和7年2月25日(火) 10時～

●次回総代会 令和7年2月11日(祝) 紀元祭終了後

●専務総代会 令和7年2月17日(火) 14時～

●その他 拝殿と社務所一階部分間の雨避け(屋根)と2階仮直会所の撤去並びに1階雨除け新設工事を1月25日に執り行う。

以上

節分祭役割分担表 令和7年

No.	配置場所	①	②	③	備考
1	祈 禱	武田	上村		
2	授与所	千鶴			
3	来賓受付	白龍	辻本		
4	社頭受付	鬼頭	(山岸)		
5	案 内	杉野	坂野		
⑥	(厄除守)	大橋	川村		
⑦	(招福豆)	"	"		
8	餅つき	小倉	山岸		
9	樽 酒	飯田			
10	おでん	鈴木			
⑪	福 引	橋本			
12					